

# 文書館ふくい

No.154 (令和5年12月・令和6年1月号) 福井県文書館



文書館サイト

## 喧嘩・切腹・かたき討ち

松平文庫テーマ展

10/27(金)~12/20(水)  
9:00~17:00 観覧無料  
会場: 県文書館

喧嘩・切腹

かたき討ち

戦国の乱世が終わり、天下泰平が訪れた江戸時代。そんな時代でも、武士は刀で問題の解決を図ることがありました。彼らは、太平の世に生きながら、なぜ刀で人を、時には自分を斬ることになったのでしょうか。

展示では、越前・若狭を舞台にした武士の喧嘩・切腹・かたき討ちを紹介します。

## 令和5年度 福井県中学生郷土新聞コンクール優秀作品展示

展示

12/22(金)~2/21(水)  
9:00~17:00 観覧無料  
会場: 県文書館

中学生が夏休みに作成した「郷土新聞」の優秀作品10点の複製パネルを展示します。中学生の視点でテーマを掘り下げてみた福井をご覧ください。



(参考: 福井新聞社での展示風景)

## 古文書読解講座

講座

資料を輪読していく参加者主体の講座です。今年度は松平文庫「御家老中御用留抜集 一」を輪読しています。資料画像は右のQRコードでご覧いただけます。(見学だけでも可能です)

日時: 毎月第4金曜日 13:30~15:00  
12/22(金)  
1/26(金)

会場: 県文書館研修室

申込: 0776-33-8890



## 松平文庫にのこる紫式部の足跡

紫式部は、20代のころ、父・藤原為時の越前国司赴任に同行し、越前国に滞在しました。越前下向は、紫式部が洛外に出て、京とは異なる風物に触れた数少ない経験であり、いくつかの和歌を遺しています。この経験は後に著した「源氏物語」にも影響を与えたのかもしれない。

松平文庫テーマ展

12/22(金)~2/21(水)  
9:00~17:00 観覧無料  
会場: 県文書館

展示では、紫式部の越前下向の足跡を残された資料からたどります。また、「源氏物語」は後世の文学に影響を与えており、それら文学作品を展示します。

伝谷文晃筆『紫式部図』  
(東京国立博物館所蔵)  
ColBase



白衣姿のしゅんがくん

ゆるトーク

1/21(日)  
15:00~16:00

紫式部の夫となる藤原宣孝との和歌のやり取りは、越前滞在時から残されています。それらを読み解き、紫式部の人物像にせまります。

講師: 当館職員

会場: 県立図書館多目的ホール

定員: 申込先着30名・無料

申込: 右QRコードより



## みんなで翻刻 少人数グループ

講座

オンラインの市民参加型プロジェクト「みんなで翻刻」に参加して、相談したり意見を出しあったりしながら、資料の翻刻を進めていきます。

(見学だけでも可能です)

日時: 毎月第2木曜日  
10:00~12:00  
12/14(木)  
1/11(木)

会場: 県文書館研修室

申込: 0776-33-8890

持物: Wi-Fiを使えるパソコンか

タブレット端末

新年の新しい活動として  
古文書読解を始めるのは  
いかがかな?



## 福井県文書館(ふくいけんぶんしょかん)

お電話での講演・講座の参加申込はこちらまで

〒住所 918-8113 福井市下馬町51-11

☎電話 0776-33-8890

☎FAX 0776-33-8891

✉e-mail bunshokan@pref.fukui.lg.jp

🕒開館 9:00~17:00 入館無料

福井駅との間を無料のフレンドリーバスが運行しています



グレンデにはロマンスの神様が？

**スキーブーム**

平成5年12月23日  
写真番号：78994  
スキージャム（オープン日）

**ボーリングブーム**

昭和45年12月23日  
写真番号：64880  
ゴールデンボール・オープン  
（100レーン規模の施設で、現在の「ショッピングシティ・ベル」に立地）



さわやかストライク



**51年前、雪の開通式典**

昭和47年12月15日  
写真番号：66206  
越美北線開通

**ボランティアの機運高まる**

平成9年1月10日  
写真番号86507  
鳥の重油洗浄  
（ナホトカ号重油流出事故）



**100年を超える献上の歴史**

昭和46年1月27日  
写真番号：65060  
献上かに  
明治42（1909）年に  
献上が始まったとされる

写真は、昔の福井県の広報誌掲載用に撮影されたものです。他の写真も、下のQRコードより検索できます。懐かしい写真をお楽しみください。

写真右下のマークの意味は？

パブリック・ドメイン・マーク 申請なしで利用できます。  
 申請なしで利用可です（原作者のクレジット表示が必要）。



**当館刊行物の予告**

2冊とも刊行は春頃を予定しています。文書館の閲覧室で冊子を配布、ウェブサイト等でPDF版を公開します。

**研究紀要 第21号**

松田裕之氏（神戸学院大学教授）による、令和4年8月の講演会「福井県と兵庫県の秘めたる関係一北前船から市街造成・鉱山開発まで」の講演録や、文書館職員の論考を掲載予定です。

**資料叢書 第20号**

「福井藩土履歴12 新番格以下5」として、姓の頭文字「フ・コ・エ・テ・ア・サ」（イロハ順）を掲載予定です。

**開館日 & イベントカレンダー**

…休館日

	日	月	火	水	木	金	土
12月	26	27	28	29	30	1	2
	3	4	5	6	7	8	9
	10	11	12	13	14	15	16
	17	18	19	20	21	22	23
	24	25	26	27	28	29	30
1月	31	1	2	3	4	5	6
	7	8	9	10	11	12	13
	14	15	16	17	18	19	20
	21	22	23	24	25	26	27
	28	29	30	31	1	2	3

- みんなで翻刻少人数グループ
- 古文書読解講座
- ゆるトーク「松平文庫にのこる紫式部の足跡」

**当館 SNS**

